

近畿作業療法連絡協議会主催

## MTDLP基礎アドバンス研修会

生活行為向上マネジメントとは、日本作業療法士協会が厚生労働省老人保健健康増進等事業において、作業療法を具体的にわかりやすく伝達する「作業療法の見える化ツール」として開発したものです。

作業療法士の専門性を示し、多職種と連携をとるために、作業療法士にその活用が求められています。

今回、近畿作業療法連絡協議会では基礎アドバンス研修会を企画しました。研修会の中で身障事例を通じての研修と、精神科の新たな事例をもとにMTDLP研修を行いたいと思います。MTDLP基礎研修では、身障分野の事例でしかMTDLPを経験できませんでしたが、新たに精神科のオリジナル事例を用いて、研修を進めていきます。こちらもグループワークで進めていきたいと思います。

日時：平成30年2月4日（日）

12：30 受付 13：00 開始～16：00 終了

場所：大阪府作業療法士会 事務所（大阪市中央区玉造2-16-8 玉造井上ビル6階）

(<http://osaka-ot.jp/access/>)

定員：30名（先着順）（1月29日まで受付）

生涯教育ポイント：2ポイント（手帳の持参をお願いします）

参加費：

① 日本作業療法士協会会員かつ近畿各県の府県士会会員 2000円

日本作業療法士協会会員かつ近畿府県士会会員の方しか受講できません。

申し込み：メールにて件名に「MTDLP基礎アドバンス研修会希望」と記載の上、本文に会員番号・所属・氏名・所属士会・メールアドレス・「身障か精神」を記入してください。

（会場に限りがありますので、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。定員に漏れた方のみ、メールにて返信させていただきます。）

申し込み先：nishii@hakuho.ac.jp（受付担当：奈良県作業療法士会 西井正樹）

当日の連絡は、大阪府作業療法士会事務所（06-6765-3375）にご連絡ください。

## MTDLP 基礎アドバンス研修会

### 不合格事例から考える MTDLP の書き方研修会（身障）

### および精神科事例研修

身障分野では、協会に登録した事例がなぜ不合格判定になったのかを皆さんで考えていきたいと思ひます。事例を提供しますので、グループワークで進めていきたいと思ひます。その後、指導者の方々に、解説をしていただきます。また、精神分野では、精神科の新たな事例をもとに MTDLP 研修を行いたいと思ひます。MTDLP 基礎研修では、身障分野の事例でしか MTDLP を経験できませんでしたが、新たに精神科のオリジナル事例を用いて、研修を進めていきます。こちらもグループワークで進めていきたいと思ひます。

日時：平成 30 年 2 月 4 日（日）

12:30 受付 13:00 開始～16:00 終了

	身体障害領域事例
13:00～	事例紹介
13:30～	事例検討（個人ワーク）
14:15～	事例検討（グループワーク）
15:30～	まとめ

	精神科領域事例
13:00～	事例紹介
13:30～	事例検討（個人ワーク）
14:15～	事例検討（グループワーク）
15:30～	まとめ

場所：大阪府作業療法士会 事務所（大阪市中央区玉造 2-16-8 玉造井上ビル 6 階）

(<http://osaka-ot.jp/access/>)

定員：30 名（先着順）（1 月 29 日まで受付）

生涯教育ポイント：2 ポイント（手帳の持参をお願いします）

参加費：

① 日本作業療法士協会会員かつ近畿各県の府県士会会員 2000 円

日本作業療法士協会会員かつ近畿府県士会会員の方しか受講できません。

申し込み：メールにて件名に「MTDLP 基礎アドバンス研修会希望」と記載の上、

本文に会員番号・所属・氏名・所属士会・メールアドレス・「身障か精神」を記入してください。

（会場に限りがありますので、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。定員に漏れた方のみ、メールにて返信させていただきます。）

申し込み先：nishii@hakuho.ac.jp（受付担当：奈良県作業療法士会 西井正樹）

当日の連絡は、大阪府作業療法士会事務所（06-6765-3375）にご連絡ください。